

2025年12月17日



ファンレポート

SMTトレンドランキング シリーズ
各ファンドの組入銘柄が決定しました！

SMTトレンドランキング シリーズは、短期(6カ月)、中期(12カ月)、長期(36カ月)の各期間の株価上昇率に基づき上位7銘柄を選定し合計21銘柄に均等配分で投資し、年4回の銘柄入替を行います。

SMT 米国株式モメンタムファンド 《愛称:トレンドランキング・米国株》

SMT 米国株式モメンタムファンドの組入銘柄は以下の通りです。設定時の組入銘柄は、エヌビディアやブロードコムといった半導体分野を代表する企業や、パランティア・テクノロジーズやクラウドフレアなどAI(人工知能)需要の高まりに応えるデータ分析やAIプラットフォームを提供する企業、さらにロケット・ラボやブルーム・エナジーといった次世代の産業基盤として注目されている宇宙輸送や次世代エネルギー分野の企業などが含まれています。

各期間での銘柄騰落率ランキング 2025年12月16日設定時(組入銘柄数:21銘柄)

●が記載された銘柄が各時間軸で選ばれ、組み入れる銘柄です。各時間軸で選ばれた銘柄が重複した場合は、より期間が短い時間軸での組み入れを優先し、より長い時間軸では次点の銘柄を組み入れます。

短期株価モメンタム(6カ月)

中期株価モメンタム(12カ月)

長期株価モメンタム(36カ月)

順位	銘柄名	業種	騰落率	銘柄名	業種	騰落率	銘柄名	業種	騰落率
1	●ブルーム・エナジー	資本財・サービス	491.4%	ブルーム・エナジー	資本財・サービス	298.0%	●カーバナ	一般消費財・サービス	4757.3%
2	●ルメンタム・ホールディングス	情報技術	349.9%	ルメンタム・ホールディングス	情報技術	273.9%	●アップラビン	情報技術	4060.2%
3	●ウエスタンデジタル	情報技術	216.8%	クレド・テクノロジー・グループ・ホールディング	情報技術	262.7%	パランティア・テクノロジーズ	情報技術	2146.0%
4	●インスメッド	ヘルスケア	198.0%	●ロビンフッド・マーケティング	金融	242.3%	ロビンフッド・マーケティング	金融	1239.8%
5	●クレド・テクノロジー・グループ・ホールディング	情報技術	191.3%	ウエスタンデジタル	情報技術	196.1%	●パーティブ・ホールディングス	資本財・サービス	1197.7%
6	●シエナ	情報技術	155.1%	シエナ	情報技術	192.9%	クレド・テクノロジー・グループ・ホールディング	情報技術	1174.9%
7	●マイクロン・テクノロジー	情報技術	150.3%	インスメッド	ヘルスケア	176.4%	インスメッド	ヘルスケア	1023.7%
8	シーゲイト・テクノロジー・ホールディングス	情報技術	134.6%	●シーゲイト・テクノロジー・ホールディングス	情報技術	173.1%	●エヌビディア	情報技術	945.9%
9	アルバマール	素材	133.1%	●パランティア・テクノロジーズ	情報技術	151.1%	●ロケット・ラボ	資本財・サービス	905.7%
10	テラダイン	情報技術	131.4%	●ブロードコム	情報技術	148.6%	●イオンキュー	情報技術	855.4%
11	ソーファイ・テクノロジーズ	金融	123.5%	マイクロン・テクノロジー	情報技術	141.4%	●ストラテジー	情報技術	794.4%
12	コヒレント	情報技術	117.2%	●ニューモント	素材	116.3%	カーペンター・テクノロジー	資本財・サービス	675.8%
13	インテル	情報技術	107.5%	●ラムリサーチ	情報技術	111.2%	コンフォート・システムズUSA	資本財・サービス	670.7%
14	コンフォート・システムズUSA	資本財・サービス	104.3%	●クラウドフレア	情報技術	100.6%	ピストラ・コープ	公益事業	635.1%
15	ファブリネット	情報技術	97.3%	コンフォート・システムズUSA	資本財・サービス	98.1%	ブロードコム	情報技術	631.3%

(ご参考)マグニフィセント・セブンの期間別騰落率(6カ月、12カ月、36カ月)

1	アルファベット	コミュニケーション・サービス	86.4%	アルファベット	コミュニケーション・サービス	89.5%	エヌビディア	情報技術	945.9%
2	アップル	情報技術	38.8%	エヌビディア	情報技術	28.0%	メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	448.6%
3	エヌビディア	情報技術	31.0%	テスラ	一般消費財・サービス	24.6%	アルファベット	コミュニケーション・サービス	217.0%
4	テスラ	一般消費財・サービス	24.2%	アップル	情報技術	17.5%	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	141.6%
5	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	13.8%	マイクロソフト	情報技術	16.2%	テスラ	一般消費財・サービス	120.9%
6	マイクロソフト	情報技術	6.9%	メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	12.8%	マイクロソフト	情報技術	92.8%
7	メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	0.1%	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	12.2%	アップル	情報技術	88.4%

※上記組入銘柄は資料作成時点におけるデータであり、実際の組入銘柄とは異なる場合があります。一時的に銘柄数が21銘柄とならない場合があります。

※上記は特定の有価証券への投資を推奨しているものではありません。また、今後当ファンドが当該有価証券に投資することを保証するものではありません。

※騰落率および出所は4ページの《騰落率・出所について》をご覧ください。上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

SMT 日本株式モメンタムファンドの組入銘柄は以下の通りです。設定時の組入銘柄は、アドバンテストやキオクシアホールディングスといった半導体テスト装置やメモリデバイスなど国内の半導体技術を支える企業や、関電工やダイダンなど半導体工場・データセンターの建設による恩恵が期待される社会インフラ関連企業、さらには三菱重工業やIHIといった防衛分野で重要な役割を果たす企業が含まれています。

各期間での銘柄騰落率ランキング 2025年12月16日設定時(組入銘柄数:21銘柄)

●が記載された銘柄が各時間軸で選ばれ、組み入れる銘柄です。各時間軸で選ばれた銘柄が重複した場合は、より期間が短い時間軸での組み入れを優先し、より長い時間軸では次点の銘柄を組み入れます。

短期株価モメンタム(6カ月) 中期株価モメンタム(12カ月) 長期株価モメンタム(36カ月)

順位	銘柄名	業種	騰落率	銘柄名	業種	騰落率	銘柄名	業種	騰落率
1	●キオクシアホールディングス	情報技術	348.1%	三井海洋開発	エネルギー	393.2%	三井E&S	資本財・サービス	1562.7%
2	●三井金属	素材	260.2%	住友ファーマ	ヘルスケア	384.0%	フジクラ	資本財・サービス	1507.0%
3	●住友ファーマ	ヘルスケア	259.2%	三井E&S	資本財・サービス	349.4%	三井海洋開発	エネルギー	925.8%
4	●三井海洋開発	エネルギー	210.0%	三井金属	素材	281.4%	名村造船所	資本財・サービス	845.6%
5	●古野電気	情報技術	202.1%	古野電気	情報技術	241.1%	アドバンテスト	情報技術	801.4%
6	●三井E&S	資本財・サービス	191.6%	●フジクラ	資本財・サービス	237.3%	古野電気	情報技術	758.8%
7	●アドバンテスト	情報技術	179.3%	●名村造船所	資本財・サービス	199.6%	●三菱重工業	資本財・サービス	623.3%
8	フジクラ	資本財・サービス	167.2%	●五洋建設	資本財・サービス	181.3%	●ダイダン	資本財・サービス	563.6%
9	日東紡績	資本財・サービス	162.7%	●イビデン	情報技術	169.8%	●日東紡績	資本財・サービス	525.5%
10	ソフトバンクグループ	コミュニケーション・サービス	121.0%	●IHI	資本財・サービス	152.7%	●日本電気	情報技術	506.7%
11	名村造船所	資本財・サービス	116.8%	アドバンテスト	情報技術	149.7%	●SWCC	資本財・サービス	493.9%
12	芝浦メカトロニクス	情報技術	114.1%	●ほくほくフィナンシャルグループ	金融	148.4%	●関電工	資本財・サービス	470.0%
13	JX金属	素材	112.7%	●芝浦メカトロニクス	情報技術	137.9%	三井金属	素材	468.7%
14	レゾナックホールディングス	素材	105.2%	イオン	生活必需品	136.0%	IHI	資本財・サービス	418.6%
15	住友電気工業	一般消費財・サービス	102.3%	清水建設	資本財・サービス	133.2%	●アシックス	一般消費財・サービス	406.4%

(ご参考)マグニフィセント・セブンの期間別騰落率(6カ月、12カ月、36カ月)

1	アルファベット	コミュニケーション・サービス	86.4%	アルファベット	コミュニケーション・サービス	89.5%	エヌビディア	情報技術	945.9%
2	アップル	情報技術	38.8%	エヌビディア	情報技術	28.0%	メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	448.6%
3	エヌビディア	情報技術	31.0%	テスラ	一般消費財・サービス	24.6%	アルファベット	コミュニケーション・サービス	217.0%
4	テスラ	一般消費財・サービス	24.2%	アップル	情報技術	17.5%	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	141.6%
5	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	13.8%	マイクロソフト	情報技術	16.2%	テスラ	一般消費財・サービス	120.9%
6	マイクロソフト	情報技術	6.9%	メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	12.8%	マイクロソフト	情報技術	92.8%
7	メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	0.1%	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	12.2%	アップル	情報技術	88.4%

※上記組入銘柄は資料作成時点におけるデータであり、実際の組入銘柄とは異なる場合があります。一時的に銘柄数が21銘柄とならない場合があります。
※上記は特定の有価証券への投資を推奨しているものではありません。また、今後当ファンドが当該有価証券に投資することを保証するものではありません。
※騰落率および出所は4ページの《騰落率・出所について》をご覧ください。上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

SMT 欧州株式モメンタムファンドの組入銘柄は以下の通りです。設定時の組入銘柄は、ケリング(グッチやサンローランなどを展開するラグジュアリーブランド)やスポティファイ・テクノロジー(世界最大級の音楽ストリーミングサービス)といったグローバル消費を牽引する企業や、ソシエテ・ジェネラルやコメルツ銀行など欧州を代表する金融機関、さらにはロールス・ロイス・ホールディングスやレオナルドといった世界的に注目度が高まる防衛分野の有力企業が含まれています。

各期間での銘柄騰落率ランキング

2025年12月16日設定時(組入銘柄数:21銘柄)

●が記載された銘柄が各時間軸で選ばれ、組み入れる銘柄です。各時間軸で選ばれた銘柄が重複した場合は、より期間が短い時間軸での組み入れを優先し、より長い時間軸では次点の銘柄を組み入れます。

短期株価モメンタム(6カ月)

中期株価モメンタム(12カ月)

長期株価モメンタム(36カ月)

順位	銘柄名	業種	騰落率	銘柄名	業種	騰落率	銘柄名	業種	騰落率
1	●ネビウス・グループ	情報技術	158.1%	ネビウス・グループ	情報技術	331.4%	●ロールス・ロイス・ホールディングス	資本財・サービス	1074.7%
2	●フレスニーヨ	素材	126.5%	フレスニーヨ	素材	307.7%	ラインメタル	資本財・サービス	661.6%
3	●ホッホティーフ	資本財・サービス	88.1%	●ティッセンクルップ	素材	244.5%	●スポティファイ・テクノロジー	コミュニケーション・サービス	654.1%
4	●ネステ	エネルギー	76.1%	エアテル・アフリカ	コミュニケーション・サービス	194.6%	●シーメンス・エナジー	資本財・サービス	629.3%
5	●エアテル・アフリカ	コミュニケーション・サービス	76.0%	●インドラ・システムス	情報技術	176.1%	●レオナルド	資本財・サービス	512.1%
6	●ケリング	一般消費財・サービス	69.9%	ホッホティーフ	資本財・サービス	158.7%	ホッホティーフ	資本財・サービス	452.8%
7	●フィナンシエル・ド・チュビーズ	ヘルスケア	66.7%	●ソシエテ・ジェネラル	金融	138.9%	●ポルトガル商業銀行	金融	437.9%
8	ヴォーストアルピナ	素材	60.3%	●ラインメタル	資本財・サービス	137.9%	●BPERバンカ	金融	426.4%
9	バルチラ	資本財・サービス	58.3%	●コメルツ銀行	金融	133.3%	●モンテ・デイ・パスキ・ディ・シエナ銀行	金融	400.0%
10	KIONグループ	資本財・サービス	57.8%	●ビルフィンガー	資本財・サービス	133.0%	ウニクレディト	金融	392.1%
11	アントファガスタ	素材	55.8%	●エンデバー・マイニング	素材	126.0%	サーブ	資本財・サービス	390.3%
12	ティッセンクルップ	素材	55.4%	シーメンス・エナジー	資本財・サービス	126.0%	インドラ・システムス	情報技術	369.6%
13	エンデバー・マイニング	素材	55.0%	ノルデックス	資本財・サービス	116.1%	ハイデルベルク・マテリアルズ	素材	324.6%
14	アルジェンX	ヘルスケア	54.5%	テレコム・イタリア	コミュニケーション・サービス	113.3%	コメルツ銀行	金融	323.2%
15	アウグビス	素材	54.2%	サンタンデール銀行	金融	111.2%	ウニポール・アッシュクラツィオーニ	金融	303.7%

(ご参考)マグニフィセント・セブンの期間別騰落率(6カ月、12カ月、36カ月)

1	アルファベット	コミュニケーション・サービス	86.4%	アルファベット	コミュニケーション・サービス	89.5%	エヌビディア	情報技術	945.9%
2	アップル	情報技術	38.8%	エヌビディア	情報技術	28.0%	メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	448.6%
3	エヌビディア	情報技術	31.0%	テスラ	一般消費財・サービス	24.6%	アルファベット	コミュニケーション・サービス	217.0%
4	テスラ	一般消費財・サービス	24.2%	アップル	情報技術	17.5%	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	141.6%
5	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	13.8%	マイクロソフト	情報技術	16.2%	テスラ	一般消費財・サービス	120.9%
6	マイクロソフト	情報技術	6.9%	メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	12.8%	マイクロソフト	情報技術	92.8%
7	メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	0.1%	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	12.2%	アップル	情報技術	88.4%

※上記組入銘柄は資料作成時点におけるデータであり、実際の組入銘柄とは異なる場合があります。一時的に銘柄数が21銘柄とならない場合があります。

※上記は特定の有価証券への投資を推奨しているものではありません。また、今後当ファンドが当該有価証券に投資することを保証するものではありません。

※騰落率および出所は4ページの《騰落率・出所について》をご覧ください。上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

SMT 中国株式モメンタムファンド 《愛称:トレンドランキング・中国株》

SMT 中国株式モメンタムファンドの組入銘柄は以下の通りです。設定時の組入銘柄は、華虹半導体やYuanjie Semiconductor Technologyなどの半導体関連企業、中国黄金国際資源やDazhong Miningといった鉱物資源採掘などを手がける素材企業、さらには世界的に人気のキャラクターグッズを販売するPop Mart International Group(代表的なキャラクターは「ラブブ」)や中国を代表する写真加工アプリを展開する美图などが含まれています。

各期間での銘柄騰落率ランキング 2025年12月16日設定時(組入銘柄数:21銘柄)

●が記載された銘柄が各時間軸で選ばれ、組み入れる銘柄です。各時間軸で選ばれた銘柄が重複した場合は、より期間が短い時間軸での組み入れを優先し、より長い時間軸では次点の銘柄を組み入れます。

短期株価モメンタム(6カ月) 中期株価モメンタム(12カ月) 長期株価モメンタム(36カ月)

順位	銘柄名	業種	騰落率	銘柄名	業種	騰落率	銘柄名	業種	騰落率
1	●中際旭創	情報技術	450.0%	●VGT	情報技術	567.4%	成都新易盛通信技術	情報技術	2542.3%
2	●JULONG TECH	情報技術	406.4%	Dosilicon	情報技術	466.4%	中際旭創	情報技術	2415.9%
3	●Dosilicon	情報技術	315.6%	●三生製薬	ヘルスケア	446.5%	●中科寒武紀科技	情報技術	1998.7%
4	●Yuanjie Semiconductor Technology	情報技術	301.9%	●Remegen	ヘルスケア	423.4%	VGT	情報技術	1824.0%
5	●成都新易盛通信技術	情報技術	294.0%	JULONG TECH	情報技術	388.9%	●Pop Mart International Group	一般消費財・サービス	1196.4%
6	●Dazhong Mining	素材	254.0%	成都新易盛通信技術	情報技術	323.6%	●蘇州天孚光通信	情報技術	1106.8%
7	●Shenzhen Longsys Electronics	情報技術	250.1%	中際旭創	情報技術	306.0%	●河北常山生化薬業	ヘルスケア	946.3%
8	富士康工業互聯網	情報技術	220.8%	●Shenzhen Techwinsemi Technology	情報技術	297.5%	Shenzhen Techwinsemi Technology	情報技術	865.1%
9	VGT	情報技術	213.0%	●中国黄金国際資源	素材	279.6%	●美图	コミュニケーション・サービス	700.0%
10	Shengyi Electronics	情報技術	210.3%	Yuanjie Semiconductor Technology	情報技術	277.3%	JULONG TECH	情報技術	695.4%
11	陽光電源	資本財・サービス	202.9%	●華虹半導体	情報技術	262.5%	●方正科技集団	情報技術	677.5%
12	Canmax Technologies	素材	202.3%	●臥龍電気集団	資本財・サービス	242.5%	中国黄金国際資源	素材	578.5%
13	Do-Fluoride New Materials	素材	200.4%	Laopu Gold	一般消費財・サービス	241.2%	●富士康工業互聯網	情報技術	563.6%
14	ENVICOOL	資本財・サービス	196.0%	Dazhong Mining	素材	226.5%	内蒙古興業銀鋁業	素材	460.4%
15	Shenzhen Techwinsemi Technology	情報技術	190.1%	長飛光纖光纜	情報技術	223.4%	滬士電子	情報技術	447.7%

(ご参考)マグニフィセント・セブンの期間別騰落率(6カ月、12カ月、36カ月)

1	アルファベット	コミュニケーション・サービス	86.4%	アルファベット	コミュニケーション・サービス	89.5%	エヌビディア	情報技術	945.9%
2	アップル	情報技術	38.8%	エヌビディア	情報技術	28.0%	メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	448.6%
3	エヌビディア	情報技術	31.0%	テスラ	一般消費財・サービス	24.6%	アルファベット	コミュニケーション・サービス	217.0%
4	テスラ	一般消費財・サービス	24.2%	アップル	情報技術	17.5%	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	141.6%
5	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	13.8%	マイクロソフト	情報技術	16.2%	テスラ	一般消費財・サービス	120.9%
6	マイクロソフト	情報技術	6.9%	メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	12.8%	マイクロソフト	情報技術	92.8%
7	メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	0.1%	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	12.2%	アップル	情報技術	88.4%

※上記組入銘柄は資料作成時点におけるデータであり、実際の組入銘柄とは異なる場合があります。一時的に銘柄数が21銘柄とならない場合があります。
※上記は特定の有価証券への投資を推奨しているものではありません。また、今後当ファンドが当該有価証券に投資することを保証するものではありません。
※上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

《騰落率・出所について》

※騰落率のランキングは、各ファンドの投資ユニバース(株式市場の時価総額上位約500銘柄)を対象としています。
※各騰落率は、2025年11月末を終点として、短期株価モメンタムは過去6カ月、中期株価モメンタムは過去12カ月、長期株価モメンタムは過去36カ月を遡った期間で算出しています。各騰落率は現地通貨ベースです。
(出所)Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

ファンドの投資リスク

ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、全て投資者の皆様により帰属します。投資信託は預貯金と異なります。**

	株価変動リスク	為替変動リスク	信用リスク	カントリーリスク	流動性リスク
SMT 米国株式モメンタムファンド	●	●	●		
SMT 日本株式モメンタムファンド	●		●		
SMT 欧州株式モメンタムファンド	●	●	●		
SMT 中国株式モメンタムファンド	●	●	●	●	●

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

【その他の留意点】

●分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。●ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。●ファンドは、大量の換金申込が発生し短期間で換金代金を手当てする必要がある場合や組入資産の主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付が中止、取り消しとなる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。

ご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

フ ン ド 名	SMT 米国株式モメンタムファンド		SMT 日本株式モメンタムファンド	SMT 欧州株式モメンタムファンド	SMT 中国株式モメンタムファンド
信 託 期 間	無期限(2025年12月16日設定)				
決 算 日	毎年9月17日(休業日の場合は翌営業日)				
収 益 分 配	年1回、毎決算時に分配金額を決定します。 分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配を行わないことがあります。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。				
購 入 単 位	販売会社が個別に定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。				
購 入 価 額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。	購入申込受付日の基準価額とします。	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。		
換 金 単 位	販売会社が個別に定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。				
換 金 価 額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。	換金申込受付日の基準価額とします。	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。		
換 金 代 金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。			原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。	
申 込 締 切 時 間	原則として、販売会社の営業日の午後3時半までにお申込みが行われ、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日のお申込受付分とします。なお、販売会社によっては対応が異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。				
購 入 ・ 換 金 申 込 受 付 不 可 日	申込日当日が次のいずれかの場合は、購入・換金のお申込みを受け付けられないものとします。(休業日については、委託会社または販売会社にお問い合わせください。)				
	・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・ニューヨークの銀行休業日	—	・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・ロンドン証券取引所の休業日 ・フランクフルト証券取引所の休業日 ・ユーロネクストパリ証券取引所の休業日 ・ニューヨークの銀行休業日	・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・上海証券取引所の休業日 ・深セン証券取引所の休業日 ・香港証券取引所の休業日 ・ニューヨークの銀行休業日	
課 税 関 係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※上記は、2025年9月30日現在のものです。税法が改正された場合等には、変更される場合があります。				

▼お客様が直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	購入価額に販売会社が個別に定める手数料率を乗じて得た額とします。 0%～3.3%(税抜0%～3.0%)の範囲
信託財産留保額	ありません。

▼お客様が間接的にご負担いただく費用

運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額に対して 年率0.77%(税抜0.7%)
その他の費用・ 手数料	有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用等をその都度、監査費用等を日々、ファンドが負担します。これらの費用は、運用状況等により変動するなどの理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。また、上場投資信託証券は市場の需給により価格形成されるため、上場投資信託証券の費用は表示しておりません。

委託会社およびファンドの関係法人

- 委託会社：三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社 [ファンドの運用の指図]
ホームページアドレス <https://www.smtam.jp/>
フリーダイヤル 0120-668001(受付時間:営業日の午前9時～午後5時)
- 受託会社：三井住友信託銀行株式会社 [ファンドの財産の保管および管理]
- 販売会社：当ファンドの販売会社については【販売会社一覧】をご覧ください。
[募集・販売の取扱い、目論見書・運用報告書の交付等]

販売会社一覧

商号等		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問 業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)*1	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○			
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券)*2	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)*1*2	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
マネックス証券株式会社*1	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

*1 2025年12月19日からの取扱いとなります。
*2 ネット専用のお取扱いとなります。
※上記は2025年12月16日現在の情報であり、販売会社は今後変更となる場合があります。

【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により運用方針等が変更される場合があります。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

◆設定・運用は



商 号 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号
加 入 協 会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



SMTAM投信関連情報サービス

お客様が指定されたファンドに関する情報(基準価額、レポート)や投資に関するコラム等をLINEでお知らせします。

※LINEご利用設定は、お客様のご判断でお願いします。
※サービスのご利用にあたっては、あらかじめ「SMTAM投信関連情報サービス利用規約」をご確認ください。